





設置

接続

設定

再生

テレビやブルーレイディスクレコーダーと接続しましょう

本機にブルーレイディスクレコーダーとテレビを接続すると、音と映像は下図のように伝達されます。

音声接続

映像接続

音声・映像接続

本機：テレビ番組やブルーレイディスクレコーダーの音を再生

HDMIケーブル

光ファイバーケーブル

テレビ：テレビ番組やブルーレイディスクレコーダーの映像を再生

ブルーレイディスクレコーダー

●電源コードは、すべての接続が完了してから接続してください。

●ケーブルのプラグや端子が損傷する原因になるので、プラグを差し込むときに強い衝撃をあたえないようにしてください。

ケーブルの接続は以下の順番で行ってください。

1. HDMI ケーブル(別売)

2. HDMI ケーブル(別売)

3. 光ファイバーケーブル(付属)

4. ビデオピンケーブル(付属)

ブルーレイディスクのデジタル映像・音声を本機に入力します。

ブルーレイディスクのデジタル映像をテレビに映します。

テレビのデジタル音声を本機で再生します。🌟

本機のメニュー画面をテレビに映します。

5. AC100V コンセントへ

本機

1. キャップをはずす

2. プラグの向きを確認する

3. 🌟

4

テレビ

映像信号

音声信号

オーディオリターンチャンネル (ARC) 対応のテレビの場合

●HDMIケーブルはテレビのオーディオリターンチャンネル対応端子 (「ARC」などの表示のある端子) に接続してください。光ファイバーケーブルの接続は必要ありません。

●本機のオーディオリターンチャンネル (ARC) を有効にするには、HDMI コントロール機能を有効にしてください。(🔍取扱説明書21 ページ)。

オーディオリターンチャンネル (ARC) とは？

テレビの出力するデジタルオーディオ信号を、HDMI ケーブルを通して本機へ伝送する機能です。この機能により、テレビから本機へ接続する光ファイバーケーブルを省略することができます。

その他、ゲーム機などを接続する場合は、取扱説明書の 13 ページを参照してください。

設置

接続

設定

再生

最適なサウンド効果を自動で設定しましょう

付属のインテリビームマイクを使用してリスニングルームの環境を測定し、各チャンネルの設定を自動的に調節します。測定中は大きなテスト音が出力されます。小さなお子様が部屋にいる場合や部屋に入ってくる可能性がある場合は、自動設定機能を使用しないでください。

1. インテリビームマイクを実際に視聴する位置に設置する

下図のように簡易マイクスタンドを組み立て、インテリビームマイクを上にして使用します。インテリビームマイクは傾かないよう、水平に置いてください。

1

2

3

4

5

はずす

差し込む

差し込む

マイクを水平に置く

切り欠きに通す

できるだけ視聴時の耳の高さとなる位置に設置してください。

ソファの背もたれなど、マイクと壁の間に障害物 (壁に接している家具は除く) がある場合には、障害物を移動したり、マイクをより高い場所に設置してください。

インテリビームマイク

本機の高さ

マイクの上限位置は床から 1.5m 以内

1.8m 以上

視聴位置

簡易マイクスタンド

本機の中心線上

簡易マイクスタンド

マイクの位置

2. リモコンの電源キーを押す

本機の電源がオンになります。

電源

シネマ DSP

映画

音楽

エンタテインメント

切

3. テレビの電源を入れ、テレビの映像入力切替を操作して、YRS-1200 の映像に切り替える

本書の接続例のように、ビデオピンケーブルを「ビデオ入力 1」に接続した場合は、テレビの映像入力を「ビデオ入力 1」に切り替えます。画面が表示されない場合は、本書の接続例のビデオピンケーブルが正しく接続されているか確認してください。

YRS-1200

【設定】：設定メニュー開始

4. インテリビームマイクを本機の INTELLIBEAM MIC 端子に接続する

本機下面

インテリビームマイク (付属)

簡易マイクスタンド (付属)

テレビ画面

Start Setup?

フロントパネルディスプレイ

5. 部屋の環境ができるだけ静かに保たれていることを確認する

正確な測定・設定のため、エアコンなど動作音を発生する機器がある場合は、電源を切ってください。

🌟 ご注意

次の手順を実行したあと、部屋から出てください。部屋の中にいると測定結果に影響して、最適な設定が行われない場合があります。部屋の外に出るときは、本書と一緒に持ちください。測定は開始から終了まで約 3 分かかります。その間は部屋の外でお待ちください。測定中に自動設定を中止したい場合は、リモコンの戻るキーを押してください。

6. 決定キーを押して測定を開始し、10 秒以内に部屋の外に出る

測定が終了すると終了音 (チャイム音) が出力され、測定結果画面が表示されます。

「環境チェック : エラー」(フロントパネルディスプレイの場合、「Error Code:E-1」など) と表示された場合は、取扱説明書の 17 ページを参照し、再度設定してください。

🌟 ヒント

●本機の設置位置により、測定結果表示画面は異なります。

●エラー音 (ブザー音) が出力された場合は、画面のエラーメッセージを確認し、「エラーメッセージが表示されたら」(🔍取扱説明書 17 ページ) を参照して問題を解決してください。その後、戻るキーを押して再度設定してください。

自動設定開始

10 秒後に測定を開始します。

部屋から出てください。

-----

【戻る】：中止

Start in 10sec

約 3 分後

測定結果

測定が終了しました。

ビームモード : 5 ビーム / プラス 2

サブフォー : 有

【決定】 : 設定する

【戻る】 : 設定しない

5Beam / SWF:RDY

約 3 分後

自動設定終了

マイクを外してください。

Setup Finish.

7. 決定キーを押す

測定結果を保存します。

決定

8. インテリビームマイクを外す

マイクは大切に保管してください。

測定結果は本機に記憶されます。

インテリビームマイク

簡易マイクスタンド

設置

接続

設定

再生

再生しましょう

付属の「サウンド確認用 DVD」を再生して、正しく接続・設定されているか確認します。

1. 電源 (🔌) キーを押して、本機の電源をオンにする

2. テレビとブルーレイディスクレコーダーの電源をオンにする

3. HDMI 1-3 キーを押してブルーレイディスクレコーダーを選ぶ

下図のように「HDMI」を表示させます。

入力ソース

HDMI 1

🌟 ヒント

テレビを見る場合は TV キーを押します。

4. テレビの入力を「HDMI 入力 1」に設定する

5. ブルーレイディスクレコーダーで付属のサウンド確認用 DVD を再生する

サウンド確認用 DVD については付属の「サウンド確認用 DVD 説明書」をご参照ください。

6. 音量 (+ / -) を押して、音量を調節する

🌟 ヒント

テレビから音が出ている場合はテレビのリモコンで消音してください。

7. サウンドキーを押した後でシネマ DSP キーを押して、好みのサウンドに設定する

🌟 ヒント

再生されない場合は

●本機とブルーレイディスクレコーダーの接続を確認してください。

●ブルーレイディスクレコーダーの音声出力設定がデジタル音声出力に設定されているか確認してください。

●テレビの入力が正しく選択されているか、確認してください。

それでは再生をお楽しみください！

本機をさらに活用する方法については、付属の取扱説明書をご覧ください。

🌟 ヒント

テレビと本機を連動させる

HDMI コントロール (リンク) 機能に対応したテレビを使用している場合、テレビのリモコンで本機をコントロールすることができます。

設定については取扱説明書の 20 ページをご覧ください。